

## 就農サポート一丸で

洲本市農委会 農地探しや地域交流

【兵庫】洲本市では、就農希望者の農地探しや地域との交流の場の設定など、円滑に就農できるように地元の農業委員や農地利用最適化推進委員も一体となったサポート体制を整備している。

昨年8月、イチシクや野菜を栽培したいという神戸市在住の就農希望者が現れた時には、農業委員の幸田サカエさんと推進委員の富士木文さんが就農者の相談に乗った。地域の候補地

を案内して回ったり、地域農家への連絡調整をするなど親身なサポートが実を結び、近く、同市に移住して就農することになった。

幸田さんは「地域の遊休農地の増加に危機感を持っている。遊休農地の増加を防ぐという面でも、新規就農者には期待している」と話す。

富士木さんは「地域農業の発展には新規就農者が必要。地域との橋渡し役としてサポートしていきたい」

と話している。

(間嶋晋也)



就農希望者の相談に乗る幸田さん(左から2人目)と富士木さん(左端)